

木のいえでぼろろん 新聞 No.8 2015.11

カーテンについて



こんにちは。調布に住むケン&サキです。

カーテンを選ぶ際、素材工場の濱中さんにお勧めのカーテンをお聞きしたら、無肥料・無農薬の土壌で作られた自然栽培綿を使った手織りのカーテンを勧めていただきました。実際にショールームに実物を見に行ってきた。柔らかな印象でとても素敵なおカーテンでした。しかし、遮光機能は望めないことから、化学繊維の入ったカーテンを買うことにしました。濱中さん、ごめんなさい。その代わりに言うてはなんです、ショールームで売られていた無農薬の糸玉を買ってきました。それで帽子を二つ編みました。出来上がった帽子の見た目はともかく、チクチクせず、なかなかよいフィット感です。

物置選び



ソーラーパネルを設置すると、蓄電池を置くための物置を設置する必要があるとのこと、物置(棚板も)をネットで探してみました。

サンキンというメーカーが安かったので、サンキン物置に決めました。

組立工事に加えて、アンカーボルト工事というしっかり物置を地面に固定する工事もお任せをお願いすることになりました。

当初はネットオークションで探していたのですが、気に入った物置はなかなか見つけれず…。そういう時はネットショッピングが本当に便利ですね。



天然住宅でぼろろん♪

こんにちは。オットのケンです。調布でギターを弾いています。今年も残すところ、あとわずかになりました。今年はヒツジ年でしたね？我が家では、よく羊の肉を焼いて食べます。サフォークラム肉というのがおいしいのですが、羊の肉を焼くと家が、羊のにおいだらけで大変なことになります。新しい家では、ラムを焼くことはできるのでしょうか？気がかりで夜も眠れませんが、そういう時は、羊を数えるようにしてまーす。



手作りポストが完成！

現場で、木の端材をもらってきたものの、玄関に放置状態だったためポストができる日はいつになるやらという感じだったのですが、天気がよい10月某日、重い腰を上げ、ついにポスト作りに挑戦しました！

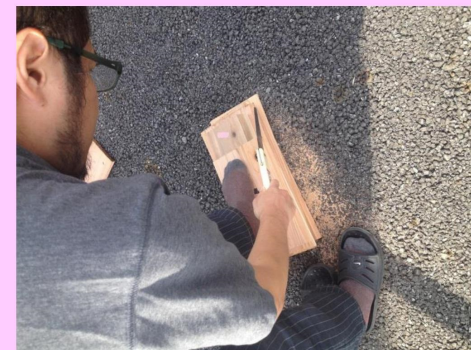
設計図を基に、マスキングテープでそれぞれの木材に目印をつけます。そして、設計図どおりに出来上がり線を引き、その線をカット。夫のケンが、ノコギリを使って、根気よく切りました。堅いところもあって、本当に大変でした。



↑ポストを外側から見たところ。上の隙間へ郵便物が投函されます。

完成した！と思い、上の板を持ったら、釘で止めたはずの上板がバカッと取れたので、釘で補強しました。微妙に歪んでいますが、なんとか完成しました。長く使えるといいです。

それにしても、ポストが部屋の中にあるだけで、なんともいえない木のいい香りがします。ポストだけであんなにいい香りがするんだったら、家じゅうに木があればどれほどいい香りがするの？と今から新居に住むのが楽しみで仕方ありません。



↑ノコギリで端材を切るケン。途中ジンジャーエールを飲んで休憩。

端材を切ることに1時間。ようやくカットが終わりました。次は、正確な大きさにするため、彫刻刀！で妻のサキが微調整しました。

ドリルで木に穴をあけ、そこに釘を打ちます。内側には蝶番と取っ手をつけて、郵便物を取り出しやすくしました。



こちらが内側。蝶番と取っ手をつけました→

ポストを開けるとこんな感じ→

今後のスケジュール

- 2015年11月・・・内装、雨どい、洗面台・キッチン、外部配管、太陽電池パネル、太陽熱温水器設置
 - 2015年12月・・・外構、施主検査、見学会、引渡
- 木の家でぼろろん♪とギターを弾く予定。(ケン)

